

○第4回研修会 (オンライン開催)

全体研修1 進路・キャリア教育

小学校の先生方から見て「進路」というワードを耳にすることはあっても、なかなかそれをイメージしづらい、と感じるのではないのでしょうか。今回は早田先生に小学校の先生方にアンケートをとってもらい、城香中の吉田先生を中心にその中から疑問や課題点の多いものをピックアップして研修をしていただきました。中学部では、ここ何年かはそれぞれのグループに分かれてJSL生徒の進路追跡調査をしたり、評価方法についてデータをあつめたりしました。そのデータをもとに、中学校生活や受検(受験)、JSL生徒の進学状況など大変分かりやすく、またこれから小学校で進路の話をする際に参考になるような研修をしていただきました。

小学校のときから、中学校に関してイメージすることができ、自分の進路について少しでも早く考えるチャンスがあれば、生徒はより豊かなライフコースを日本で描けるのではないのでしょうか。

- ・具体的な数字で高校進学割合が提示されていたので、とても分かりやすかった。
- ・高校以降の子どもたちの様子も知ったうえで、サポートを考えていきたい。
- ・中学校の定期考査や校則の厳しさなど、小学校生活とは違う点を学ぶことができたので、児童が卒業する前に児童生徒や保護者に向けて説明していきたいと思う。
- ・福岡には特色ある私立も多いので、小学校高学年で、高校、大学を見通した進学指導が要るのではないかと感じている。
- ・具体的な数字を示して 進学状況を説明していただいたので、とても分かりやすかった。非漢字圏児童生徒の指導について小学校段階から、より適切な指導が必要だと感じた。

○全体研修2 オンライン授業づくり②

オンライン授業について、2回目の研修でした。それぞれのグループに分かれて提出された動画について意見交流をしました。そして2月の作品の完成に向けてのスケジュールリングをしました。それぞれのグループで話し合いを重ねながら編集作業が進んでいるようです。力作が期待されます。

- ・グループの先生方の工夫がよくわかり、自分の勉強にもなった。
- ・グループの先生方に助言していただいたので、改善していく方向性が見えた。
- ・それぞれの先生の工夫を自身の授業にも取り入れ、オンラインであっても十分に学ぶことができる学習にしたいと思う。
- ・グループでミニ授業をすることで、話し方やスライドの資料提示の仕方など学ぶ点が多かった。
- ・一人で指導案やスライドを作っている時に悩んだことについて、グループの先生に相談できてよかった。

○小・中部会

- ・9月15日(水)に実施されるセンター研公開授業(内浜小学校 重枝先生)についてのオリエンテーションをしていただきました。